

## 会 議 録

会 議 名	令和元年度第2回野田市水道事業運営審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	素案の決定及びパブリックコメントの実施について (公開)
日 時	令和元年5月21日 (火) 午後1時30分から午後1時50分まで
場 所	野田市水道部2階大会議室
出席委員氏名	会 長 谷田貝多吉 副会長 永田和子 委 員 五百川和家恵、織原たか代、澤田好子、中村文江、 横川しげ子、野口茂、國嶋紀孝、相澤忠利、松本良二、小川友子
欠席委員氏名	委 員 澤田美治、中村伸也
事 務 局	齊藤弘美 水道事業管理者 荘司晃章 次長(兼)工務課長 赤石俊介 業務課長 飯塚一雄 工務課主幹(兼)工務課長補佐(兼)浄水係長 葛西真理子 業務課長補佐(兼)財務係長 木塚幸雄 工務課長補佐(兼)工務係長 酒井礼将 業務課庶務係長 澁谷幸俊 業務課業務係長 岡田一裕 工務課給水係長 千葉健一 工務課主査 青木宏茂 工務課主査 岡安 守 工務課主査 岡野正和 業務課主任主事 高梨 慧 業務課主任主事 渡邊早津季 業務課主事
傍 聴 者	無し

議 事	令和元年度第2回野田市水道事業運営審議会の会議結果 (概要) は次のとおりである。
司会 岡野正和	定刻どおり、午後1時30分開会 会議の成立(委員14人中12人の出席)、傍聴者の申出がないこと及び会議録作成のため録音機を使用することを報告 会議の公開について説明する。
会長 谷田貝多吉	<挨拶>
水道事業管理者 齊藤弘美	<挨拶>
司会 岡野正和	審議会委員の交代による新委員の紹介 千葉県野田健康福祉センター長兼野田保健所長 松本良二氏
委員 松本良二	<挨拶>
会長 谷田貝多吉	本日の会議録の議事署名人として、澤田好子委員、五百川和家恵委員の2名を指名する。
会長 谷田貝多吉	議題 素案の決定及びパブリックコメントの実施について
会長 谷田貝多吉	議題 素案の決定及びパブリックコメントの実施について、説明を求める。
業務課長 赤石俊介	素案の決定及びパブリックコメントの実施について、配布資料に基づき説明する。
会長 谷田貝多吉	議題 素案の決定及びパブリックコメントの実施について、質問・意見等を伺う。

<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>質問・意見がないことから、議題 素案の決定及びパブリックコメントの実施について、了承することについて諮る。 【異議無しのため、了承するものと決定】</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>議題のほかに質問・意見等を伺う。</p>
<p>委員 松本良二</p>	<p>災害が発生し、市内の病院で水道水が使用できなくなった場合、どのようにして水を確保するのか難しい問題がある。 これは私個人の要望になるが、今回の審議内容とは別に災害時の水道水供給策を検討していただきたい。</p>
<p>次長 荘司晃章</p>	<p>今年度より、災害時の対策本部となる市役所や重要施設として指定されている小張総合病院については、専用の配水管を整備していくことになっている。これは、配水場から施設まで耐震性のある専用の配水管にて整備するものである。</p>
<p>委員 松本良二</p>	<p>先日、日本DMAT(厚生労働省による災害派遣医療チーム)主催の会議が松戸市立総合医療センターで行われ、水の確保策についての議論があった。国の方針としては、各々の医療施設で井戸を掘りなさいという対策しか示されなかった。確かに各病院には受水槽は設置されているが、災害により使用できなくなることもある。野田市水道部のこの対策はほかの自治体の参考になると思う。全国に発信すべき話である。</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>ほかに質問・意見がないことから、次回の審議会スケジュールの説明を求める。</p>
<p>業務課長 赤石俊介</p>	<p>次回の審議会のスケジュールについて説明</p>
<p>会長 谷田貝多吉</p>	<p>午後1時50分閉会を宣言</p>

以上